

中国

天生橋水力発電事業(1)~(6)



本事業により完成した天生橋第二発電所ダム

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	77,375百万円 / 71,930百万円
借 款 契 約 調 印	1984年10月 ~ 1989年5月
借 款 契 約 条 件	金利2.5% ~ 3.5%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1989年10月 ~ 1996年5月

[事 業 概 要]

中国南部紅水河上流の天生橋地点に水力発電設備(総出力1,320MW)を建設することにより、広東省等における電力需要の増加に対処するもの。

[評 価 結 果]

本事業は、1984年から89年までの各年計6次の円借款により実施され、ダム、発電所、送電線、変電所等を含む全体の事業の完成は、当初計画から約7年遅れの1997年となった。

工期の遅延は、工事現場の土砂崩れにより着工が遅れたことその他、導水路トンネルのサイトの地盤が想定以上に弱い地層のため追加工事を要したこと等による。

発電所の運営については、1993年に一部が操業を開始して以降順調に行われており、近年の発電量は1999年48億kWh、2000年59億kWh、2001年73億kWhと増加し、広東、広西及び貴州3省への電力供給に貢献している。発電所の稼働率は計画通りの95%程度を維持し、変電所の運営にも大きな問題はなく、送電ロスも0.2~0.7%の低レベルに留まっている。

なお、本事業のため1992年に115名の住民移転が実施されたが、移転後の生活再建に問題は生じていない。また、実施機関の技術力・体制面にも大きな問題は見られず、発電所の運営・維持管理は適正になされている。